

© 創通エージェンシー・サンライズ

Illustrated by MASANORI SHINO

# RMS-106 'HI-ZACK'

## TITANS MASS PRODUCTION MOBILE SUITS



**HG**  
UNIVERSALCENTURY

MODEL NUMBER : RMS-106 TOTAL HEIGHT : 20.5m WEIGHT : 38.7t TOTAL WEIGHT : 59.6t

GENERATOR OUTPUT : 1428kw THRUSTER GENERAL OUTPUT : 64800kg

SENSOR EFFECTIVE RADIUS : 8900m MATERIAL : TITANIUM ALLOY CERAMIC COMPOSITE

ARMAMENTS : 120mm ZAKU MACHINEGUN CUSTOM OPTION SHIELD

**BAN  
DAI**

BANDAI 2000 MADE IN JAPAN

※この商品には、ハイザック1体以外は入っていません。

※パッケージの写真・イラストと商品とは多少異なりますのでご了承ください。

# RMS-106 'HI-ZACK'

## TITANS MASS PRODUCTIVE MOBILE SUIT

MODEL NUMBER : RMS-106

© 創通エージェンシー・サンライズ

TOTAL HEIGHT : 20.9m

WEIGHT : 38.7t

TOTAL WEIGHT : 59.6t

GENERATOR OUTPUT :  
1428kw

THRUSTER GENERAL OUTPUT :  
64800kg

SENSOR EFFECTIVE  
RADIUS : 8900m

MATERIAL : TITANIUM  
ALLOY CERAMIC  
COMPOSITE

ARMAMENTS :

120mm ZAKU  
MACHINEGUN  
CUSTOM

OPTION  
SHIELD



1/144 SCALE

**HG**  
UNIVERSALCENTURY

BANDAI 2000 MADE IN JAPAN

写真の完成品は、塗装してあります。

Scanned by Dalong.net

**BAN  
DAI**

# RMS-106 "HI-ZACK"

「ハイザック」は、一年戦争終結後に新規の量産型として開発された連邦軍製MSの第1号機である。基本コンセプトは公国軍の名機「ザク」とほぼ同じで、模倣した公国軍の開発ノウハウをベースに作られており、その生産性の高さから連邦軍全体に配備されている。実際には、新機種というよりザクの改良型と言える機体で、新素材装甲と新型ジェネレーターの開発により大幅な軽量化がなされている。またその結果、プロペラントの積載量が増大し、バーニアスラスターなどの技術進歩もあって、無重量空間での機動性が飛躍的に向上している。リニアシートや360度モニターなどを量産機として初めて装備したMSでもあり、汎用型としてあらゆる戦況に対応可能。扱いやすくメンテナンスも容易であ



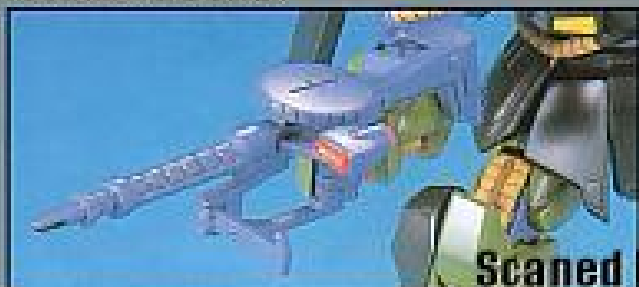
**バックパック**  
ハイザックの機体バランスは、汎用機であるにも関わらず、06F系よりもむしろ06R系に近く、また、前代任務も想定されていたため、放射線とサブセンサーが一体化されたフィンユニットが装備されている。

**パワーサブライヤー**

## SPEC

型式番号：RMS-106  
全高：20.5m（サブセンサー／ラジエーションユニット部）  
本体重量：36.7t  
全備重量：59.6t  
ジェネレータ出力：1428kw  
スラスター総推力：64600kg  
センサー有効半径：8900m  
装甲材質：チタン合金セラミック複合材  
武装：120mmザク・マシンガン改  
オプションシールド、他

▼120mmザク・マシンガン改 基本構造は公国製のザク・マシンガンとほぼ同等で、光学系のセンサーを連邦系の規格に適合させただけの武装。ただし、精度は公国製のものより向上している。



り、戦後の標準機とも言えるMSである。ハイザックの開発は、連邦軍による公国系技術の模倣という側面も持っていた。特に、基本構造の異なる各種アクチュエーターや動力装置、電装系、制御系などを比較、検討し、双方の長所を盛り込むという作業は、単純に折半すれば済むというものではなかったのである。また、ビーム・サーベルなどを稼働させるため、胸部に外付けで動力パイプが増設されている反面、脚部のパイプは内蔵されるなど、構造的に異なる設計コンセプトが併存しているのも、双方のノウハウの磨き上げの過程で生まれたものである。

## 頭部ユニット

ハイザックの頭部構成は、基本的にザクII、いわゆるMS-06系の機体とほぼ同等だが、通信デバイスの性能は全て共通で、機体強化のためアンテナを増設する必要はほとんどない。

**フィンユニット**

**シールド**

## マニピュレーター

ビーム・サーベルなどの運用も想定されていたため、マニピュレーターがエネルギーコネクターが内蔵された連邦軍仕様のものが装備されている。

**コクピットハッチ**



**ショルダーアーマー**

**レッグスラスター**

## ▶オプションシールド

連邦系のMSはシールドを左腕に装備することが多く、ジム系の機体から乗り換えるパイロットの利便性を考慮して装備された。特に、所属を示す記号表示にも有効で、ザク系の機体に不慣れたパイロットにも好評だった。



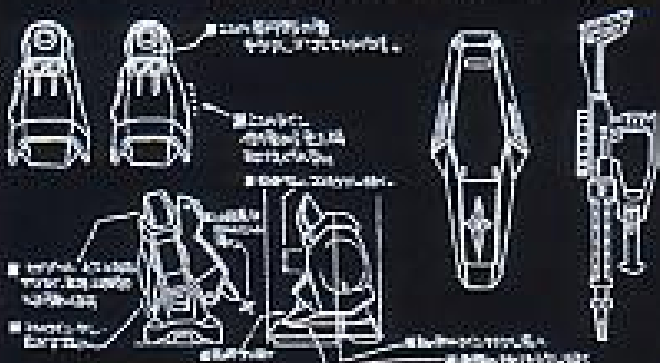
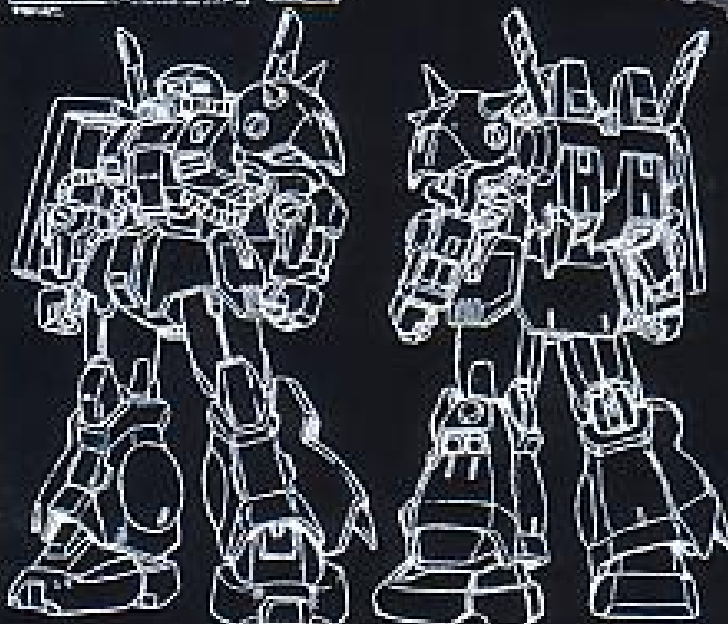


## ハイザック

ハイザックは、TVシリーズ「機動戦士Zガンダム」に登場した量産型MSである。連邦軍が標準的な量産機として開発し、U.C.0085年以降、暫時各拠点に配備していった。連邦軍が配備する通常の機体のほとんどにはブルー系の塗装が施されているが、ティターンズに配備される機体はオリジナルのザク同様、グリーン系のカラーリングが施されている。その理由は、この機体が演習の際、敵軍の機体として使われることが多かったためだとも言われているが、定かではない。  
 (撮影協力:ホビージャパン)

■RMS-106 HI-ZACK (ハイザック)  
 デザインワークス(コンセプトデザイン:カトキハジメ)

RWD 255 14.7mm 30-192R (Ver.1)



「ハイザック」のリニューアルデザインにおいては、フレキシブルな各関節の大胆な可動に加え、一年戦争の名機である「ザク」のイメージをふまえて、次世代の標準機としてのフォルムやディテールの再現が意図的に図られている。

Scanned by Datong.net

Illustration work  
 Drawn by MASANORI SHINO  
 CG Work by TAKAYUKI FURUKAWA

120mmザク・マシンガン改



アクションポーズ



各部ディテール



リアビュー



## COLOR GUIDE

※よりリアルに仕上げたい場合は、下の基本色をご確認ください。  
※塗装では、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

●このキットを、よりリアルに塗装したい方は、ガンダム産業より発売のガンダムカラー（HG「レゾパック」用、その他カラーセット）をお使いください。

●本体等：

■イエローグリーン (55%)  
+カーキ (30%)  
+濃緑色 (1) (15%)  
※または、ガンダムカラーグリーン6

●胴体、シールド等：

■濃緑色 (1) (80%)  
+ブラック (20%)  
※または、ガンダムカラーグリーン7

●パワーサプライヤー：

■サンディイエロー (70%)  
+ココアブラウン (20%)  
+イエロー (10%)

●脚部インターグ等：

■イエロー (95%)  
+オレンジイエロー (5%)  
※または、ガンダムカラーイエロー1

●関節、マシンガン等：

■ブルーグレー (80%)  
+レッド (10%)  
+ホワイト (10%)  
※または、ガンダムカラーグレー11

●脚部スラスタカバー等：

■レッド (50%)  
+シャインレッド (50%)  
※または、ガンダムカラーレッド1

## ⚠ 注 意

必ずお読みください

- とがった部品がありますので、B才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。

## （組み立てる時の注意）

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。
- 部品の中には、ヤむをえま、とがった所があるものもありますが、気をつけて組み立ててください。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。



・塗装をするところの線



・シートの番号



・アカールの番号



・反対側に取り付けるパーツ



・両側に同じパーツを取り付ける



・向きに注意して取り付ける



・切り取る場所



・部品と数値の個数作ります



・先に組み立てます



・先に組み立てます



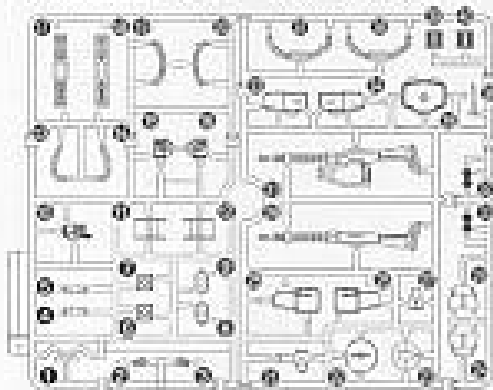
・数値に合わせて回転させます



・どちらかを両方で取り付ける

## パーツリスト

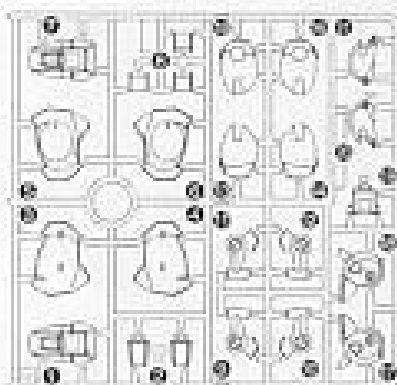
**A/パーツ** (スチロール樹脂: PS)



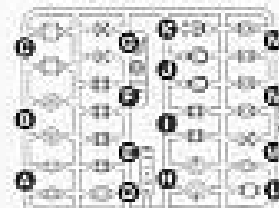
**B/パーツ** (スチロール樹脂: PS)



**C/パーツ** (スチロール樹脂: PS)



(P.C-123プラス)  
(ポリエチレン: PE)



●シール.....1

### （お買い上げのお客様へ）

部品をこわしたり、なくした時は「部品注文カード」に必要な部品の記号／番号／数量をはっきり書いて切り取り、郵便局で定額小為替をお買い求めいただき、封書（裏面に必ず、お客様のお名前、年齢、ご住所を明記してください。）にて下記までお申し込みください。代金は、部品代（1個40円×個数）＋郵送料（120円）です。為替証書は前記入（白紙）で同封してください。なお、部品の形状・重量で郵送料に過不足が生じることがあります。部品発送の際に120円を超える時は不足分を請求、120円以下の時には差額をお返しいたします。もし部品に不良品がございましたら、その部品を切り取り、商品名を書いて、下記まで封書にてお送りください。良品と交換させていただきます。

■申し込み先 (株)バンダイ静岡相談センター  
〒424-8735 静岡県清水市西久保305

For Japanese use only.

**部品注文カード**

77071-1000

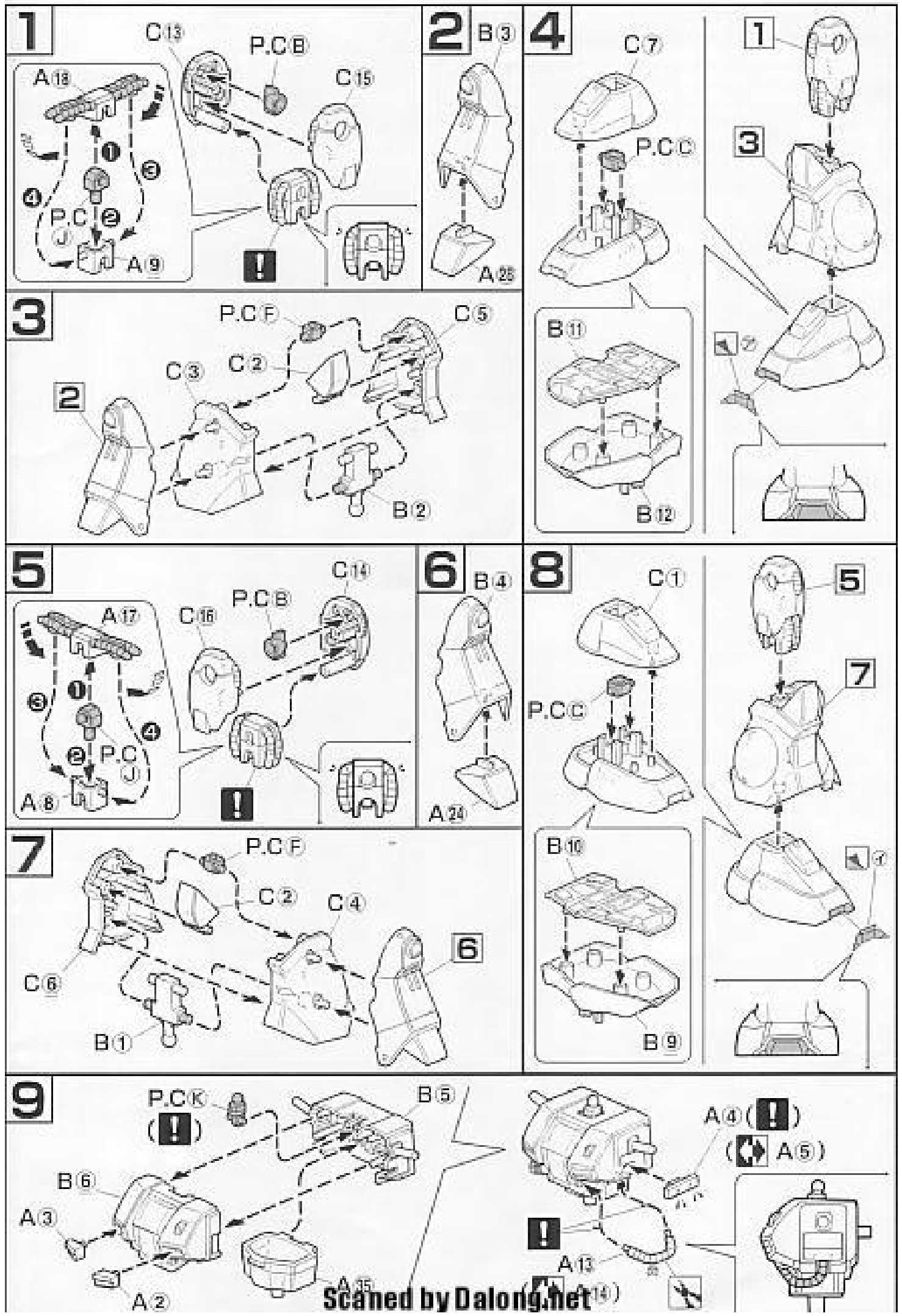
1/144SCALE HG  
RMS-106 ハイザック

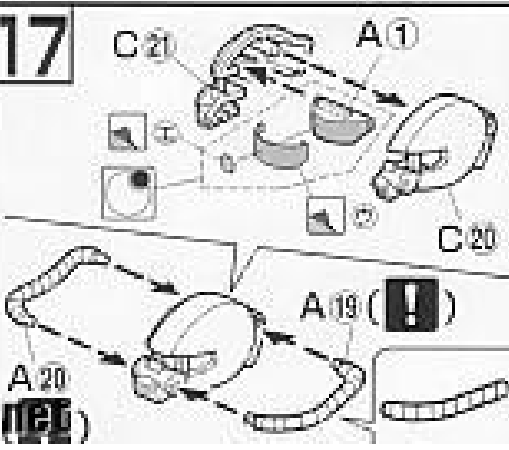
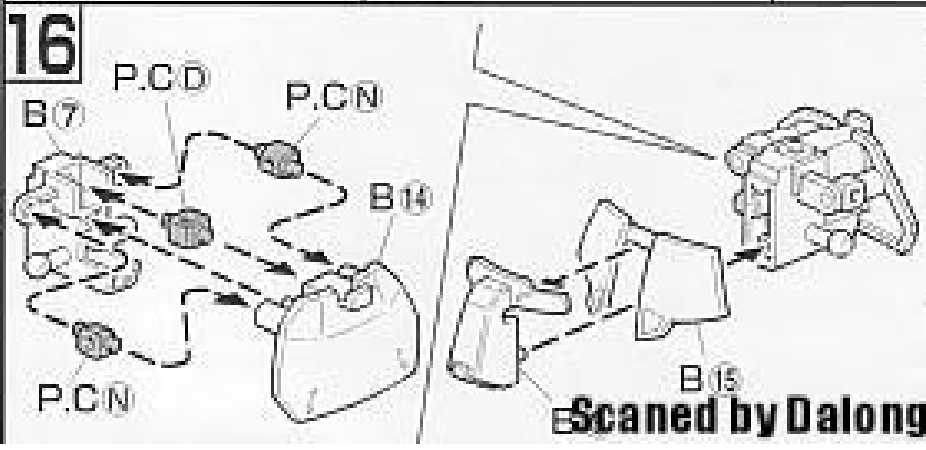
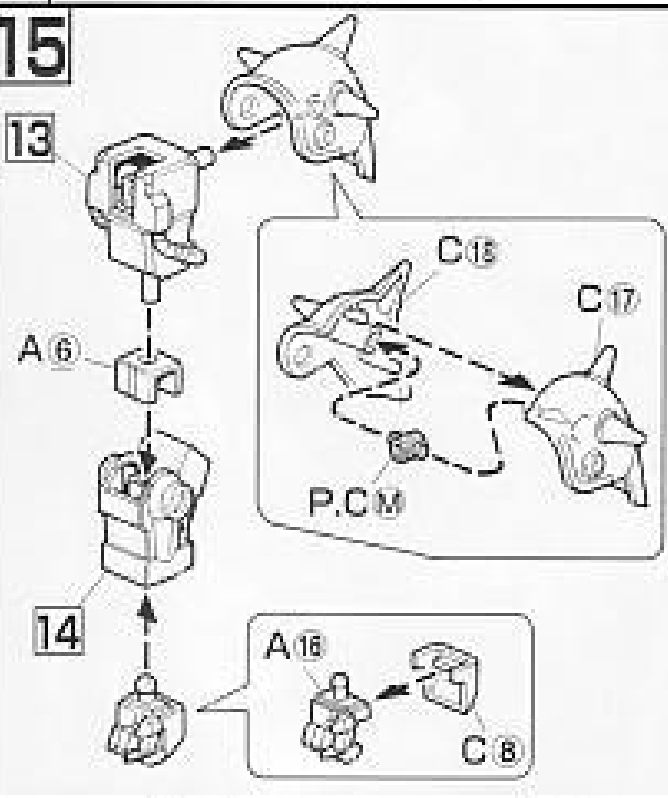
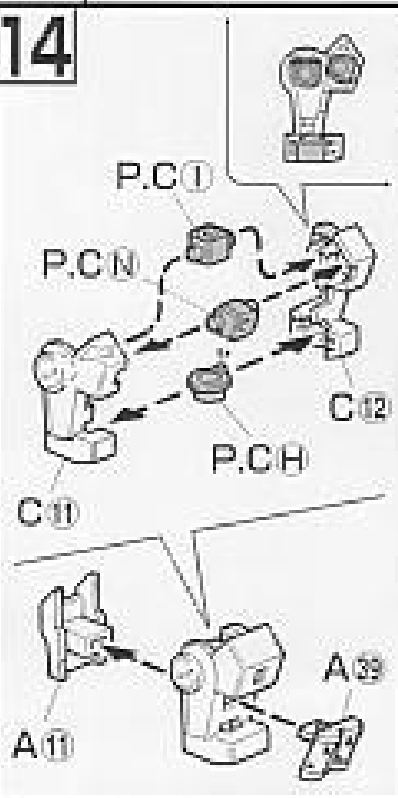
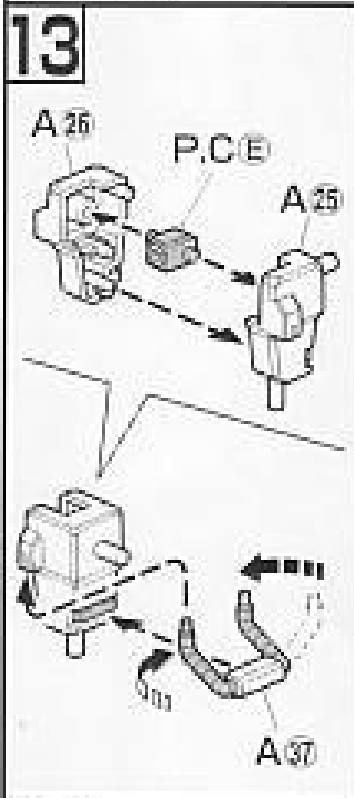
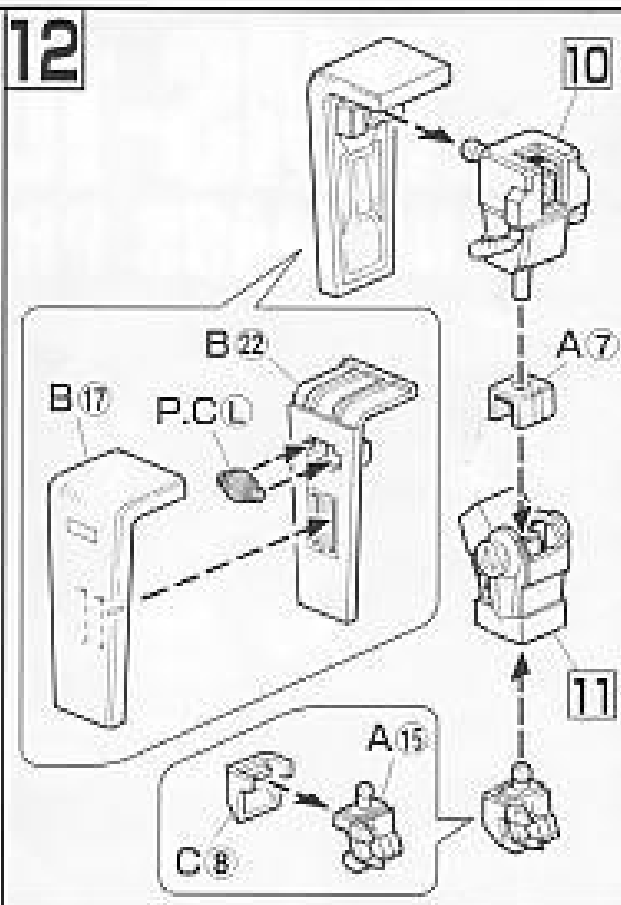
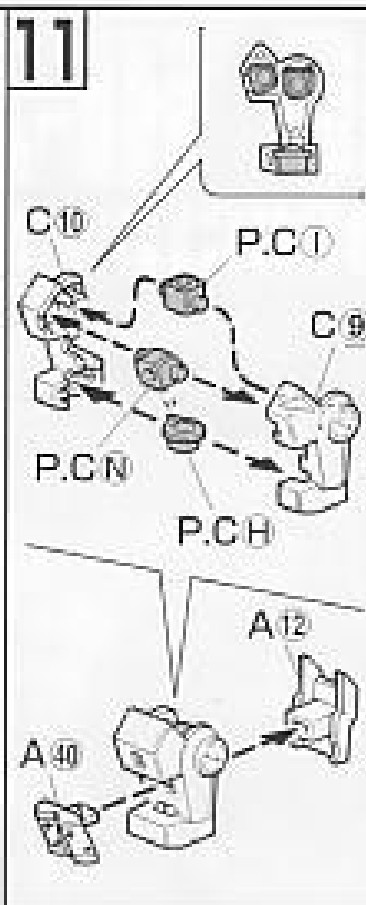
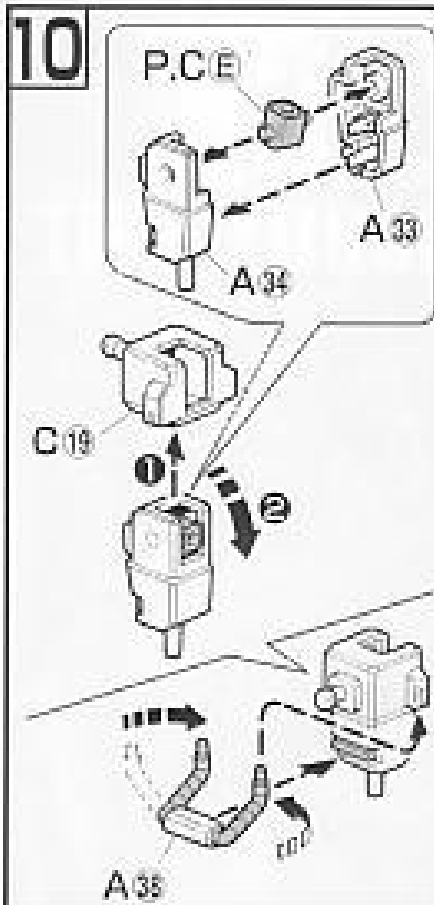
必要な部品の記号・番号・数量をかき

●注文された理由(○で囲む) (こわした/なくした)

部品の注文は「定額小為替」でお買い求めいただけます。

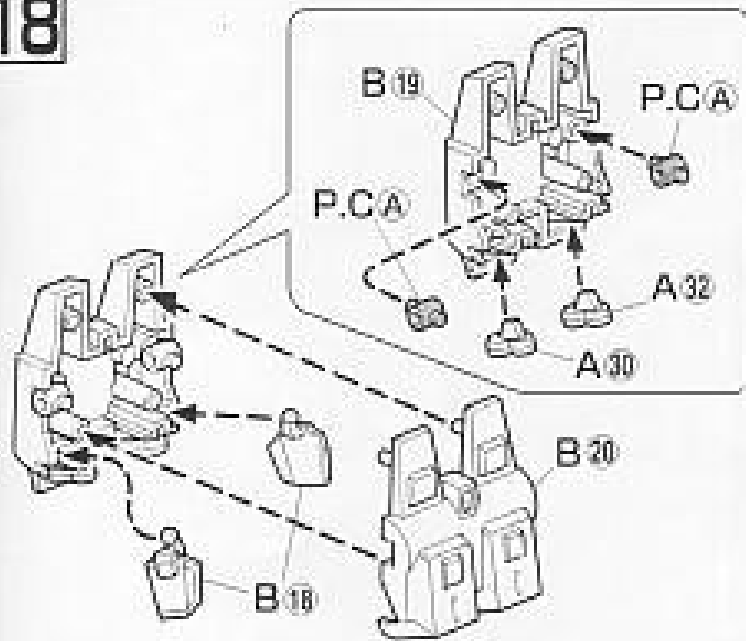
00.7



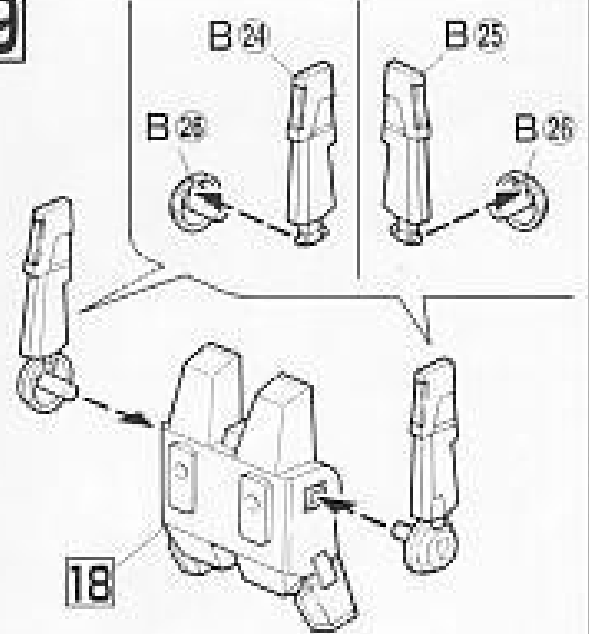




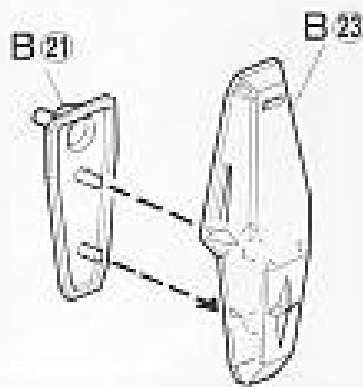
18



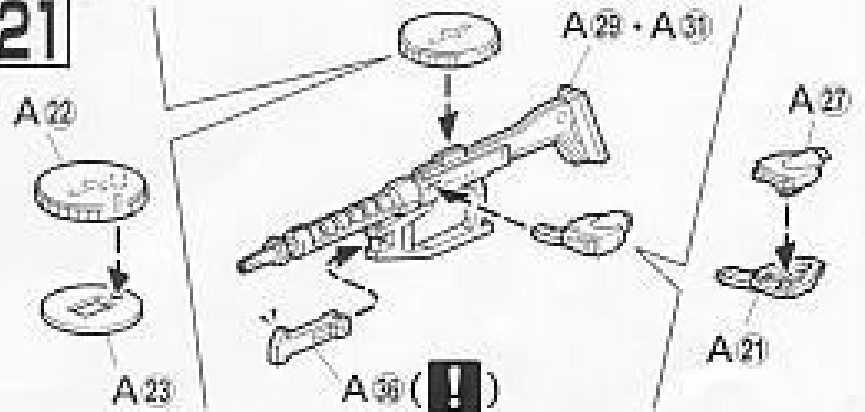
19



20



21



22

